



三州病院広報誌

和

なごみ

秋・冬号
2016

第23号

<http://www.sansyu-hp.jp/>



患者様の作品

CONTENTS もくじ

シリーズ！犬迫探訪☆	P1.2
患者様のこえ	P2
新人さん！いらっしゃ〜い！	P3
三州レシピ	P3.4
ホンデリングの活動	P4
地域活動報告	P5
院内行事	P6
三州デイケア☆活動紹介	P6

シリーズ！犬迫探訪☆

第1回

今回から、私たちの地域である“鹿児島市犬迫町”をもっとたくさんの方々に知ってほしい!ということで、犬迫町にある施設やお店などの紹介をしていきたいと思います。

『かごしま健康の森公園』

かごしま健康の森公園は「緑豊かな自然の中に各種の運動施設を配置し、いつでも気軽に楽しみながら健康運動を行なえる公園」を基本目標に、平成4年に開設された総合公園です。

自然豊かな広大な敷地の中に運動広場、テニスコート、体育館、プール施設、相撲場などをそなえ、ウォーキング・ジョギングコースでは、自然の風を感じながら気持ちの良い汗を流すこともできます。また園内には四季折々で色とりどりの花を楽しむことができます。

季節ごとのイベント(ホテル鑑賞、十五夜月見など)もあり、年代を問わずに楽しめるように企画されています。

利用・予約方法、イベントなどはホームページ、Facebookなどでご案内されていますので、ご確認ください。

私たちも入院患者様の院外レクリエーションとしてお花見やお散歩に出かけたり、デイケア活動で体育館を使用したりして、利用させていただいています。皆様もぜひ、自然の風を感じに出かけられてはいかがでしょうか。大いにリフレッシュできますよ～☆



かごしま健康の森公園

〒891-1205 鹿児島市犬迫町825番地

TEL 099-238-5588(予約専用)

099-238-4650(管理事務所)

FAX 099-238-4548

ホームページ

<http://k-kouenkousya.jp/kenkou/>

アクセス

★定期バス(鹿児島交通)約1時間おきに運行(健康の森公園線)

順路/鹿児島駅~天文館~鹿児島中央駅~河頭中前~健康の森公園

★自家用車(駐車場完備)

鹿児島駅より約40分、鹿児島中央駅より約25分、鹿児島北インターより約10分



緑豊かな自然の中に各種の運動施設を配置し、
いつでも気軽に楽しみながら健康運動を行なえる公園



当院では院内に意見箱を設置し患者様・ご家族が
気軽に意見を伝えられる病院づくりに努めています。
意見箱に入れられた意見・相談・苦情等とそれに対する各部署の対応を紹介します。

患者様のこえ

意見内容	病院待合室やソファ個室にある本・雑誌を、一声添えて借りることはできないのでしょうか？できないのであれば、そのうち1冊を待合室やソファ個室にて読むだけなのですが…。各病室まで数日間持ち出せるよう、どうか宜しくお願いします。
回答	ご意見ありがとうございます。外来受付や相談室に声をかけていただければお貸しすることができますので、借りたい本がございましたらご相談ください。よろしくお願ひします。 (医療福祉相談室)
意見内容	伊敷方面から来ると三州病院の看板が見つらいです。もう少し、大きくするなり何かしらの方法で立派な看板を期待します。
回答	ご意見ありがとうございます。伊敷方面の看板につきましては、看板以外にも電柱広告もたくさん設置してあります。看板だけでなく、そちらも見ていただけるとだいぶわかりやすくなると思います。 (事務長)

新人さん!いらっしゃ〜い!



4月から新たに3名の仲間を迎えましたのでご紹介します。
フレッシュな気持ちで病院に新しい風を吹かせてくれることを期待しています☆



今園 春菜

精神保健福祉士

- 旅行、カメラ
- まだまだ慣れないことばかりでご迷惑をおかけすることもあるとは思いますが、笑顔で頑張ります。気軽に声を掛けていただけると嬉しいです。よろしくお願いします。



宮田 隆聖

精神保健福祉士

- ラグビー、釣り、温泉、登山
- 皆さん初めまして!まだまだ不慣れな所も多く、ご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、患者様と一緒に時間を過ごし、学びを深められるよう頑張っていこうと思っています。よろしくお願いします。



大保 翔梧

作業療法士

- スポーツ観戦、音楽鑑賞
- 昨年の病院実習でもお世話になり、病院の雰囲気やスタッフの方々の働く姿勢に感銘を受けて入職を希望しました。まだまだ未熟ではありますが、患者様の心に寄り添い一生懸命に頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いします。

三州レシピ

今回も料理自慢の職員からレシピを紹介してもらいました!

パウンドケーキ

(18cmのパウンドケーキ型1個分)

材 料

- 無塩バターまたは無塩マーガリン.....100g
- 砂糖 (三温糖でも可).....100g
- 全卵 (溶いておく).....2個
- 薄力粉 (振るっておく).....100g
- ベーキングパウダー.....5g
- アーモンドプードル.....20g



ホンデリングの活動

ホンデリングとは、認定特定非営利活動法人全国被害者支援ネットワークが犯罪に遭われた方々への支援活動の一環として、不要な本を集めて売却し、得た代金を寄付にあてようという活動のことです。

当院も「かごしま犯罪被害者支援センター」の賛助会員であることから、社会貢献事業の一つとして、この活動に参加していきたいと考え、昨年より2回に渡って、職員に不要な本の寄付を募り回収を行ないました。合計で617冊の寄付が集まり、15,091円の寄付をすることができました。

私たちの小さな行動が多くの皆様の支援に繋がるよう、今後も継続して行ないたいと思います。



作り方

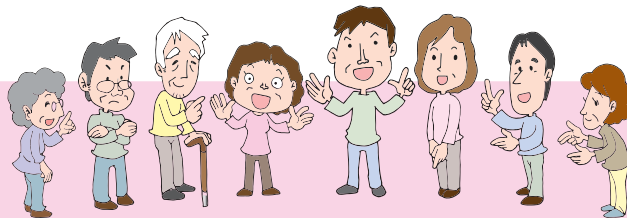
- ①バターを常温に戻し、砂糖を加えてクリーム状になるまでよく混ぜる
- ②①に全卵を2〜3回に分けて入れて混ぜ、全体がなじんできたら、アーモンドプードルを入れて混ぜる
- ③薄力粉とベーキングパウダーを合わせた物を②に2〜3回に分けて入れ、さっくりと混ぜる（少し粉っぽさが残る位でもOK）
- ④180℃に予熱したオーブンで30〜40分程度焼く（中が焼けているか竹串で確認する）

※焼きあがりもおいしいですが、2〜3日置いた方がしっとりしておいしく味わえます
 ※ドライフルーツやナッツ、チョコレート、ジャムなどを入れて焼いてもおいしいです
 ※ブランデーケーキにする場合は、上記材料の砂糖を80gにし、ブランデーシロップまたはブランデーを焼きあがりに塗ります

@ブランデーシロップの作り方

（ブランデー30cc、砂糖10〜20g、水100ccを鍋に入れて熱し、アルコールを飛ばす）

地域活動報告



当院では様々な専門職が積極的に地域へ出向き、皆様のお役に立てるよう活動しています。今回は3つの活動報告をいたします。

1

介護支援専門員、社会福祉士、保健師、ヘルパーの方々に参加される研修会にお伺いしました。内田副院長より「うつ病と認知症について」というテーマで、疾患や治療、対応の仕方等について、症例を交えながらお話をいただきました。講義の後には、介護支援専門員の方から事例提供があり、グループワークも行なわれました。今後の支援にお役立ていただけると幸いです。



2

訪問介護（ヘルパー）をされている方々に「精神障害とその対応について」というテーマで研修講師をさせていただきました。大脇精神保健福祉士より①精神障害についての基本的理解と接し方のポイント、②“アサーション”というコミュニケーション技法を用いたコミュニケーションのコツ、③自分自身のメンテナンスについて、合わせて木之下訪問看護師からは実際に体験した事例を交えて説明させていただきました。グループワークでは「どう対応したらご本人に納得してもらえるんだろう」「もっとこうしてあげたいのに」という日頃から皆さんが利用者様のために頑張られている思いを聞くことができ、頼もしく嬉しく感じました。今回の研修で困ったときには1人で抱えずに支援者みなでご本人を支えていくことができれば良いなと思う研修となりました。参加していただいた皆様、ありがとうございました。



3

日置市で開催された「認知症シンポジウム」にて吉崎院長が講演をさせていただきました。当日は200席以上の座席が準備されていましたが、それを超える参加があり、地域の皆様の認知症に対する関心の高さがうかがえました。講演は「住み慣れた地域で支える認知症ケア」をテーマに、普段から人と人とのつながりを大事にすることで、高齢・認知症になっても周りに愛され、幸せな人生を送ることができるのではないかというメッセージをお伝えしました。講演の他には「笑顔とところでつなぐ認知症ケア」をテーマに地域の認知症サポート医の先生、実際に介護をされているご家族の方、その支援をされている方のシンポジウムがありました。事例や活動の紹介があり、地域の中には認知症の方に寄り添ってくださる頼もしい方々がいらっしゃることを知ることができました。お招きいただきありがとうございました。



院内行事 楽しい行事がいっぱい!

平成28年度実行事(5月~10月)

様々な行事の中から

Pick Up

6月 のど自慢大会

今年もやってきました、のど自慢大会! 毎年、各病棟から選抜された歌声自慢の方々が出場されますが、歌声だけでなく衣装も華やかで、楽しませていただきました。職員の余興も練習の成果が発揮され、大変盛り上がりました。審査の結果、今年は男子病棟の患者様が優勝され、トロフィーをもらい嬉しそうに感想を述べられていました。



9月 院外レクリエーション そうめん流し

各病棟でそれぞれそうめん流しに出かけました。女子病棟では、慈眼寺のそうめん流しに行きましたが、とても雰囲気良く季節をゆっくりと感じられる時間を過ごしました。冷たくて美味しいそうめんと香ばしい鮎を食べ、温かい鯉こくを飲み、みんな心もお腹も満足した1日でした。そのあとは、物産館に行き甘いアイスクリームを食べたり公園を散策したり、とても楽しくみんな笑顔で過ごせて思い出に残った日になりました。



11月 ボウリング大会

12月 クリスマス会



1月 正月ゲーム

- 毎月、誕生会も開催しています。様々な行事にボランティア大歓迎!
- 他にも各病棟、デイケアでも様々なレクリエーションを企画しています。

三州 デイケア ☆ 活動紹介

学生プログラム

数ある活動の中から
今回ご紹介するのは...

スポーツ交流会

毎年、医療法人協会立看護専門学校の学生がデイケア実習に来られ、今年も5月~7月にかけて4グループの実習がありました。1年にこの時期だけの学生とのコミュニケーションはメンバーに良い刺激となり、心なしか若返ったような気もします。最終日には学生に様々なプログラムを考えてもらいゲーム等を行います。どれも趣向を凝らしたものばかりで毎回楽しみにしています。いつもの活動とは違い学生プログラムは常に新鮮で、手作りのメダルや賞状を貰い喜んでいきます。来年はどんな企画をしてくれるのか楽しみです!



5月は市の保健所主催で鹿児島アリーナにて精神保健福祉ふれあい交流会スポーツ大会が行われました。ミニバレーや風船バレーに出場し、熱戦を繰り広げました。毎月活動があるもののなかなか優勝できず苦しんでいましたが、なんと今年は風船バレーの1チームがリーグ優勝することができました。日頃の練習の成果が発揮され大満足でした。どのチームも良く頑張りました! 試合の後はフォークダンスもあり、恥ずかしがりながらも楽しんで参加しました。



※デイケアを利用してみたい方、興味を持たれた方はいつでもご相談ください! メンバー募集中です!

理念 基本行動指針

患者様を博愛の精神で受け入れ、
分け隔てなく、寛容の心で接します。

1. 患者様の人権に配慮し、
最善の医療とより高き入院生活環境を
提供します。
2. 精神科リハビリを促進し
早期退院に努め、
多くの方が地域で生活できるように努力し、
その家族を含めて支援します。
3. 常に医療について研鑽を怠らず、
医療人としての誇りと働き甲斐を持てる
環境の創造に努めます。
4. 関係機関と連携し、医療を通じて
地域への貢献に努め、地域と共に歩む
病院作りを目指します。

患者様の権利について

患者様が安心して、
より良い医療を受けられるように、
患者様の権利を尊重します。

1. 個人としてその人格を尊重される権利
2. 医師から十分な説明を受け、治療を受ける権利
3. 通信・面会の権利
4. 公平で差別をされない医療を受ける権利
5. 処遇等の不服を申し立てる権利
6. 医療上及び個人の秘密を守られる権利

編集後記

朝夕毎日に涼しくなり、秋の深まりを感じる今日この頃・・・
みなさまいかがお過ごしでしょうか。
食欲の秋と言われていますが、私は年がら年中お腹が空き、食欲
の春夏秋冬です。
これからもみなさまに楽しんでご覧いただけるような広報誌を作
成していきたいと思ひます。宜しくお願いします。

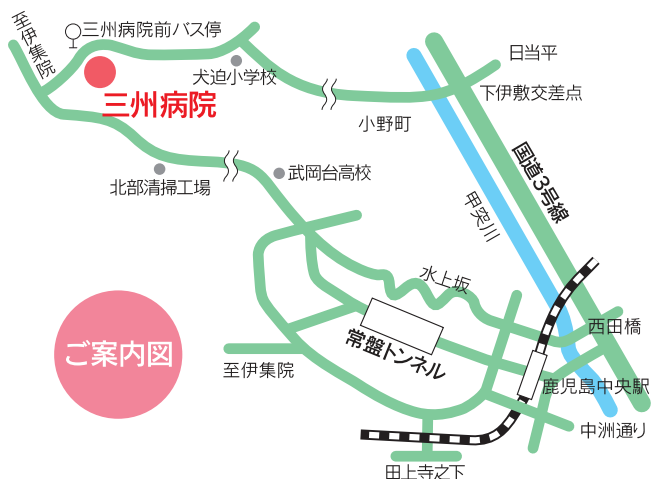
ホームページアドレス <http://www.sansyu-hp.jp/>

☆ホームページでも広報誌をご覧いただけます。(広報担当 樋口)

交通ご案内 鹿児島交通バス



鹿児島(金生町)のりばから犬迫經由伊集院線にご乗車いただき、
三州病院前バス停でご降車ください。



ご案内図



日本医療機能評価機構
認定病院



特定医療法人 共助会

三州病院

〒891-1205

鹿児島市犬迫町7783番地1

TEL/**099(238)0075**

FAX/**099(238)0079**

診療科目 精神科・内科

<http://www.sansyu-hp.jp/>

診療時間 午前 9:00～12:00 (受付8:30～11:00) 午後 13:30～17:00 (受付13:30～16:00)

休診日 土曜日午後・日曜日・祝日

施設概要 病床数 213床
病棟 精神病棟 95床
精神療養病棟 60床
認知症治療病棟 58床

業務内容 ●精神療法 ●精神科作業療法
●精神科 デイケア・デナイトケア・ショートケア
●精神科訪問看護 ●もの忘れ外来 他